

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 はばたき&らんどおん（放課後等デイサービス）

公表日 令和8年2月16日

利用児童数 令和8年2月10日現在 23名

回収数 17名

		チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3		1		・活動時のスペースの工夫をしていますが、中高生の利用なので年々、身体が大きくなり、今後、外活動等も多く取り入れていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	2		4		・現状、利用者10名に対して6名のスタッフで対応していますが、送迎等で手薄の時間があるので、臨機応変に対応し、スキルアップもはかっています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	4	1			・出来る限りの環境整備と視覚優位の設備をスタッフと常に話し合い改善していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1		1		・利用者にも療育の一環として活動後、清掃作業を行い、朝にはスタッフが清掃と消毒をしています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1				・送迎、来所時にコミュニケーションを日々、スタッフが利用者を取りながらミーティング時に情報共有をはかっています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	1				・事業所の支援プログラムに沿いながら、保護者面談、相談支援専門員とも連携しながら作成していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					・スタッフ同士の意見交換やいろいろな角度から目標設定をしています。保護者とも要望や意見交換をしています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	2				・保護者面談や相談支援専門員と課題を共有しながら支援内容、目標設定をしています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					・スタッフミーティングを毎日しながら確認、共有をしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1				・毎月スタッフミーティングをしながらプログラムの内容の確認や新しい取り組みも検討していきます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	5	4	2		・地域の交流は出来ていません。他事業所との交流やイベント等、今後、企画出来るようにしていきます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16			1		・契約時や保護者面談等で随時説明していきます。また、実費等負担のかかるイベント等がある時はお手紙やメール等でご連絡していきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					・保護者面談時にモニタリング報告や相談支援専門員からのアドバイスも頂いています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	17					・毎年、保護者様やスタッフからのご意見を頂き、勉強会や研修会を企画しています。今回は障害児の性教育についての講演会を開催しました。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15	1	1			・面談や送迎時に活動の様子や健康状態を報告していきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	3				・年に2～3回の面談時にお話ししていますが状況に応じて随時、面談をしています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	3				・面談時やイベントなどでスタッフと保護者様のコミュニケーションをはかれる機会を設けていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	4	1	2	・保護者同士の交流の場を作って頂き、感謝しています。・「どうして自分だけ、このような兄がいるんだ」ということが弟に増えました。同じような立場の子と話すことが出来たら有難いです。	・保護者同士のコミュニティーの場が出来て、今後、地域での関われる場が広がると良いと思います。今後はご家庭で参加出来るイベント等も企画出来ればと思います。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	3		1		・利用者からの意見や希望を聞く機会を設けていきます。（事業所でやりたいことや将来の夢）活動の時間にも取り入れていきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	2	1			・情報共有は計っていますが、まだまだ、配慮が足りない部分もあるので今後、さらにコミュニケーションを取っていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1	1	2		・月に1度発行していますが、今期よりホームページからも発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1		・随時、ミーティング時に確認と共有をしていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17					・契約時に説明はしていますがまだまだ完全には周知出来ていません。面談時や変更等があった場合、随時、対応していきます。様々なことを想定して訓練、研修をしていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	3				・今期より定期的な訓練に加え、月に1回の想定を考えた訓練もしていきます。個々の災害時の対応も想定していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15			2		・今期より試験的に室内に2か所カメラを設置し、利用者、スタッフを守るために役立てていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1		2		・出来る限り、迅速に対応し、連絡や状況に応じて面談や今後の対策を検討していきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17					・今後も安全対策、楽しい居場所づくりを目指していきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15	1		1		・学校、ご家庭以外の放課後の楽しい居場所にしていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1			・概ね、満足していますが、今後への期待を込めて、この評価にさせていただきます。	・保護者様からの貴重なご意見を頂き、今後の療育活動に生かさせていければとおもいます。スタッフ一同、スキルアップも目指していきます。